

## シグナルマークについて

- シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で、必ず記載の注意事項を守ってください。
- △**危険**—取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生します。**
- △**警告**—取扱いを誤った場合に、**死亡、重傷の危険が発生する可能性があります。**
- △**注意**—取扱いを誤った場合に、**軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。**

## 積載物について

- △**注意** 最大積載量は60kgまでですから、過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては、60kg未満でも屋根や雨ドイの変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用を行うことにより積載能力は低下いたします。
- △**注意** 本製品は、荷物用キャリアです。次の物は積載しないでください。スキー板、ストック、スノーボード、サーフボード、自転車、コンテナ、ルーフボックス、ウインドサーフボード、ポールブーム、ボート、カヌー、カヤック等
- △**注意** 下記の大きさを超える荷物は積載しないでください。積載を超える大きさの物は絶対に積載しないでください。また長さにおかれましては、制限内であっても積載物がキャリアからはみ出す場合は前後均等にはみ出すようにしてください。  
→どちらか極端にはみ出すことにより、キャリアに不規則な力が加わり破損、脱落、車両の変形等の原因になります。

長さ(小～大)×幅×高さ 170～540×820×600

## 取扱い上の注意

- △**注意** 積載物をキャリアに積載の際は“脚部”に手を掛けたり、捕まったりして積載物を積載しないでください。またどうしても補助的に脚部に捕まって積載物を積載する際は脚部を手前に引っ張らず体重を掛けないようにゆっくりと積載してください。  
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △**注意** 積載物をキャリアに固定の際は絶対に“脚部”を利用してロープ等で固定しないでください。  
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部の取付け部に緩みが発生し、破損、及び脱落の原因になります。
- △**注意** 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにして、できるだけ均等に平坦に積載してください。  
→どちらか(左右)に積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリア本体にも変形的な力が加わり破損や脱落、事故の原因になります。
- △**注意** 積載物をキャリアに載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。  
→強い衝撃(集中的加重)がかかることによりキャリアの破損及び、脱落の原因になります。
- △**警告** 初期ユルミが発生しますので、(初回30キロ走行後)には必ず各締め付け部を増締めしてください。
- △**警告** 走行前には、必ず各締め付け部にユルミが無い点検してください。  
→締め付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △**警告** 走行中にキャリアのガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △**警告** キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な運転は避け悪路では徐行してください。  
→キャリアがズれる等、危険な状態に変化することがあります。
- △**警告** キャリアの取付け、取り外し及び荷物の積降ろしは平坦な場所で十分なスペースを確保して行ってください。
- △**注意** キャリアの装着時及び、荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為駐車場や高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

## 保管方法・保守について

- △**注意** 本体とネジ類の防錆処理を市販の防錆剤等にて、組立て時及び1カ月に1度は行ってください。
- △**注意** キャリアを保管する場合は、きれいに清掃し防錆処理を行った上で湿気の無い所で保管してください。
- △**注意** キャリアの表面にキズ等が付きましたら、その部分からサビが発生することがありますので、タッチペン等で補修してください

### ◆部品交換について

部品を破損、紛失された場合は、ご使用のキャリアの品番及び「本書」の構成パーツ表の各部品名にてお買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。

事故が起きた時は

製品の欠陥等により万が一事故が発生した場合は、速やかに販売店または弊社までご連絡ください。事故対応をスムーズに行うためにも、お客様に以下のことをご用意して頂く必要があります。

(1)事故製品の確保—事故発生時のままの状態のもの(製品をバラバラにしない)

(2)損害の内容—損害を受けた現物、また損害を証明できるもの

(3)事故発生状況—日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故、紛失届)いつ、どこで、何が、どのように)

\*お客様の誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

**Rocky+ ロッキープラス株式会社**  
 名古屋市守山区元郷2-107 TEL 052-778-7876 FAX 052-778-7718  
<http://www.rocky.ne.jp> rocky@rocky.ne.jp

# ROCKY ROOF CARRIER

## STRシリーズ 軽トラックキャリア取扱い説明書

品番 / STR-670・680

この度はロッキールーフキャリア「STRシリーズ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。常に安全な状態で、ご使用して頂く為に「取扱い説明書」をよくお読みの上ご使用ください。

尚、販売店にて本製品を取付けられましたら、本書を必ずお客様にお渡しください。製品(組立て、取付け等)についてご不明な点は、お買い求めの販売店又は弊社までお問い合わせください。誤った組立て、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますので、ご了承ください。

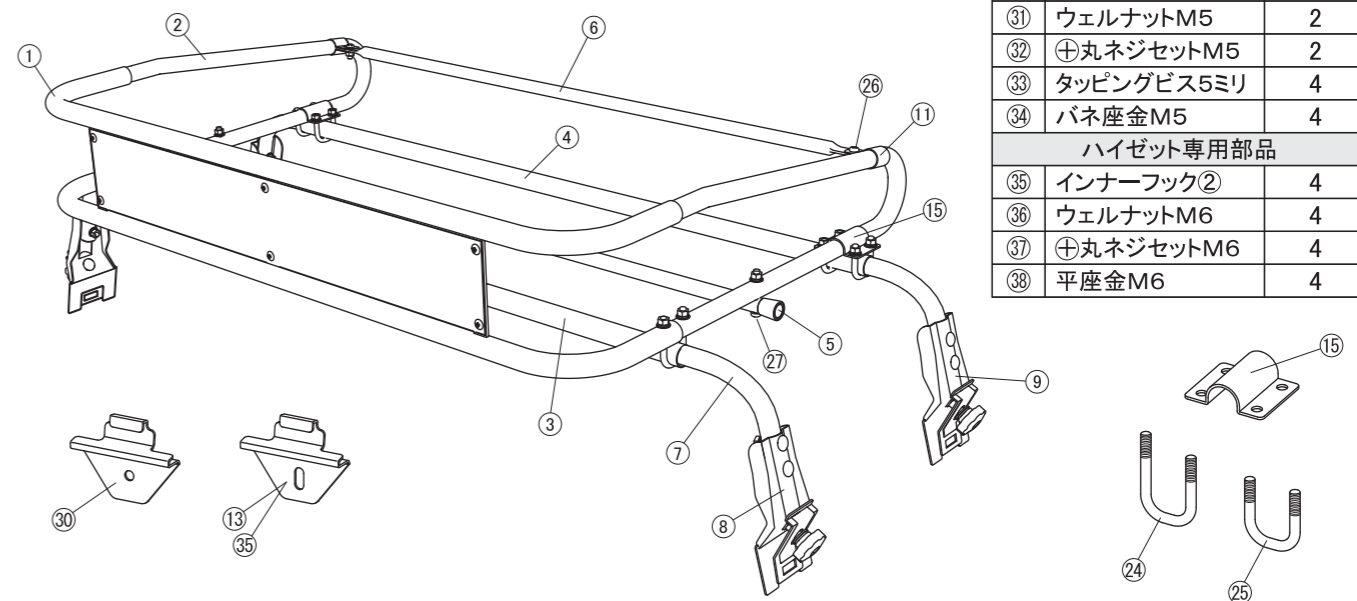
## ご使用前に

- △**警告** 本製品は旧ミニキャブ(U61T)・旧クリッパー(U71T)・ハイゼット(S200)・ピクシス(S201U)・現サンバー(S201J)系トラック旧サンバー(TT)系トラック 標準ルーフ専用キャリアです。
- △**警告** 本製品の改造は絶対に行わないでください。  
本製品の改造による事故責任は一切負いかねますのでご了承ください。  
【例】・部品の穴あけ及び溶接 ・荷受部の全面に板等を敷く ・看板の取付け  
・市販品のアタッチメントを使用して荷物(スキー・自転車)を積載する  
・本製品以外の部品による組立て及び部品交換
- △**警告** 部品不足での使用は絶対に行わないでください。
- △**注意** キャリアを取付けたまま洗車機にかけないで下さい。キャリアに無理な力がかかり、屋根の変形等の損傷を車に与えます。

## 構成パーツ

- 構成パーツは検査済みですが組立てを行う前に必ず、ご確認をしてください。
- 赤文字の部品は使用箇所に注意してください。

No	部品名称	STR-670	STR-680	No	部品名称	STR-670	STR-680	No	部品名称	STR-670	STR-680
		ミニキャブ クリッパー ハイゼット ピクシス 現サンバー	旧サンバー			ミニキャブ クリッパー ハイゼット ピクシス 現サンバー	旧サンバー			ミニキャブ クリッパー ハイゼット ピクシス 現サンバー	旧サンバー
①	フロントフレーム	1	1	⑪	サイドフレームクランプ	2	2	⑳	平座金M6	16	16
②	サイドフレーム	2	2	⑫	アウタークランプ	4	4	㉑	バネ座金M6	24	24
③	フレームパイプ(短)	1	1	⑬	インナーフック③	—	4	㉒	六角ナットM6	24	24
④	フレームパイプ(長)	1	1	⑭	⊕丸ネジセットM6	—	4	㉓	Uボルト(大)	2	2
⑤	キャップ付パイプ	1	1	⑮	Uサイドクランプ	2	2	㉔	Uボルト(小)	4	4
⑥	フレーム補強パイプ	1	1	⑯	締付ノブ	4	4	㉕	⊕丸ネジM6(短)	2	2
⑦	脚パイプ	4	4	⑰	角根ボルトM8	4	4	㉖	⊕丸ネジM6(長)	2	2
⑧	インナークランプ(前)	2	2	⑱	平座金M8	8	8	㉗	ナイロンワッシャー	6	6
⑨	インナークランプ(後)	2	2	⑲	バネ座金M8	4	4	㉘	ゴムパッキン	2	2
⑩	塩ビシート	8	8	⑳	角根ボルトM6	8	8	ミニキャブ専用部品			
								㉙	インナーフック④	4	
								㉚	ウェルナットM5	2	
								㉛	⊕丸ネジセットM5	2	
								㉜	タッピングビス5ミリ	4	
								㉝	バネ座金M5	4	
								ハイゼット専用部品			
								㉞	インナーフック②	4	
								㉟	ウェルナットM6	4	
								㊱	⊕丸ネジセットM6	4	
								㊲	平座金M6	4	



## 組立て方法

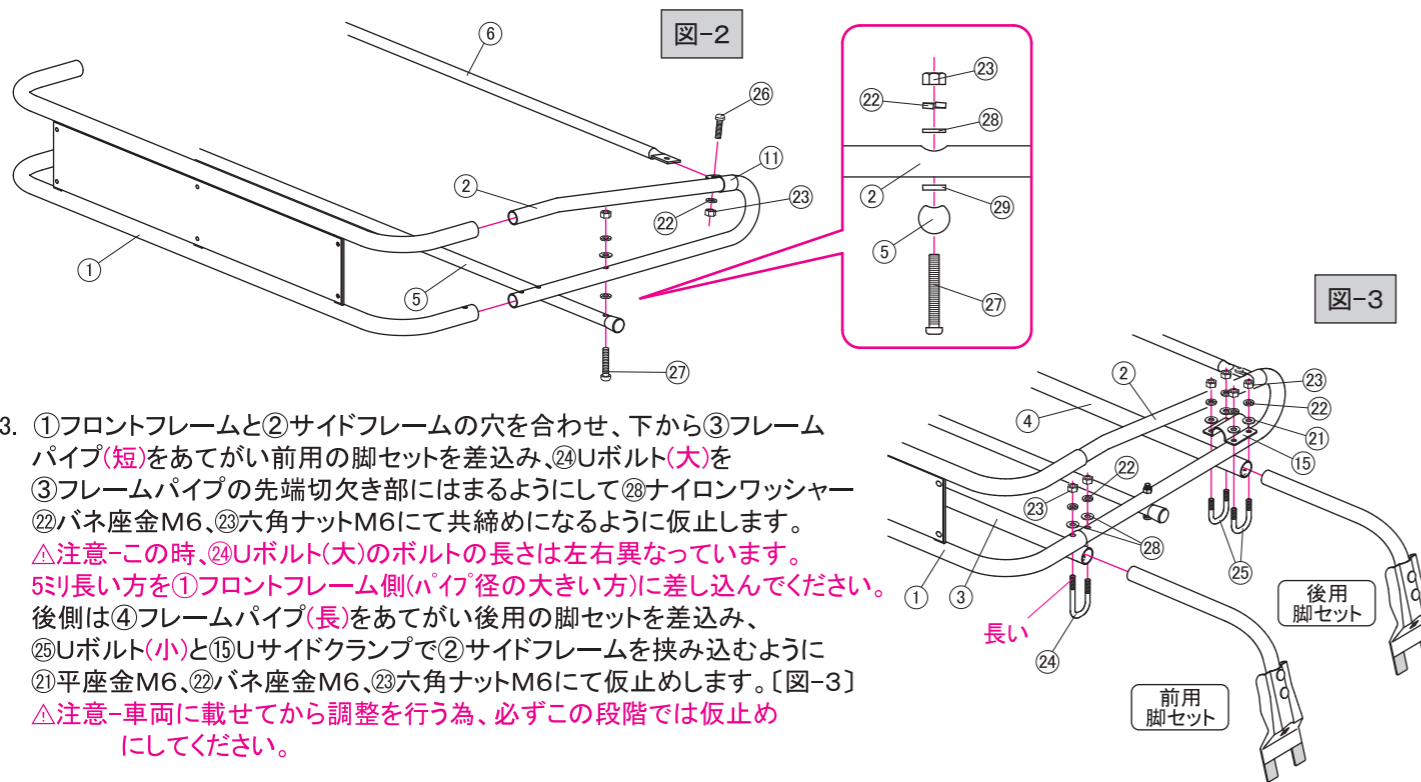
△注意 \*キャリアの組立て時は滑り止め付軍手を使用してください。  
\*キャリアの組立て時にラチェットレンチを使用の場合は締め過ぎによりボルトやナットの破損の恐れがある為、締め過ぎには十分に注意して締付けてください。指示のない締め付けの目安はバネ座金の口が閉じてから90度程度回るぐらいです。

- ⑧インナーランプ(前)⑨インナーランプ(後)の下端に、⑩塩ビシートを裏面が長くなるように貼ってください。⑧⑨インナーランプと⑦脚パイプを⑳角根ボルトM6、㉑平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて組立てます。〔図-1〕

締めすぎ  
注意!

△注意 締め過ぎにより⑳角根ボルトM6は破損する恐れがある為、締め付けには十分に注意してください。  
締め付けの目安はスパナで㉒バネ座金の口が閉じてから㉓六角ナットM6が90度程度回るぐらいにしてください。  
〔参考締めトルク 5.0N・m(0.5kgf・m)〕

- ②サイドフレームに⑪サイドフレームクランプをはめ①フロントフレームに差込み、②サイドフレーム中央の穴の下から⑤キャップ付パイプの先端部の凹穴を上にして⑦丸ネジM6(長)、⑨ゴムパッキン、⑩ナイロンワッシャー、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて固定します。⑥フレーム補強パイプを⑪サイドフレームクランプに差込み⑥丸ネジM6(短)、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて固定します。〔図-2〕

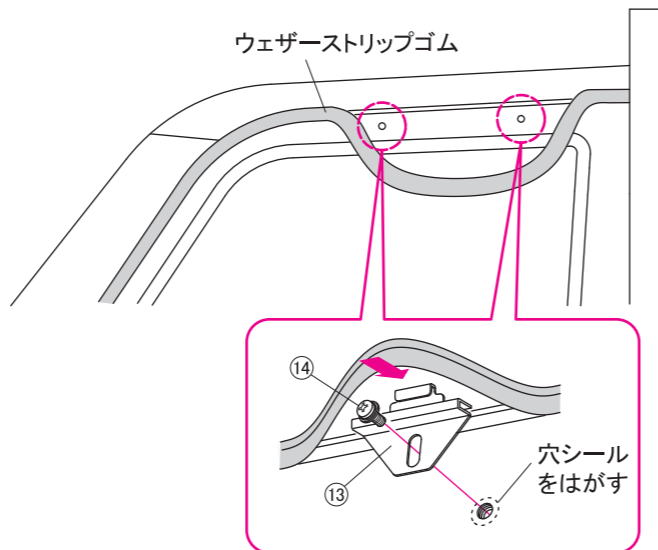


- ①フロントフレームと②サイドフレームの穴を合わせ、下から③フレームパイプ(短)をあてがい前用の脚セットを差込み、④Uボルト(大)を③フレームパイプの先端切欠き部にはまるようにして⑩ナイロンワッシャー、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて共締めになるように仮止めます。  
△注意-この時、④Uボルト(大)のボルトの長さは左右異なっています。5ミリ長い方を①フロントフレーム側(パイプ径の大きい方)に差し込んでください。  
後側は④フレームパイプ(長)をあてがい後用の脚セットを差込み、⑤Uボルト(小)と⑮Uサイドクランプで②サイドフレームを挟み込むように②平座金M6、㉒バネ座金M6、㉓六角ナットM6にて仮止めします。〔図-3〕  
△注意-車両に載せてから調整を行う為、必ずこの段階では仮止めしてください。

## キャリアの取付け位置

### 旧サンバートラックの場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。
- 穴シールをはがし、⑬インナーフックをレールに差込み⑬インナーフックを手で押さえながら⑭⑯丸ネジセットM6にてしっかりと締付けます。〔前後4箇所〕



### 旧ミニキャブ 旧クリッパー トラックの場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。
- 取付け穴の有無〔ポンチマーク(凹丸)又は穴シール〕を確認してから作業を行ってください。

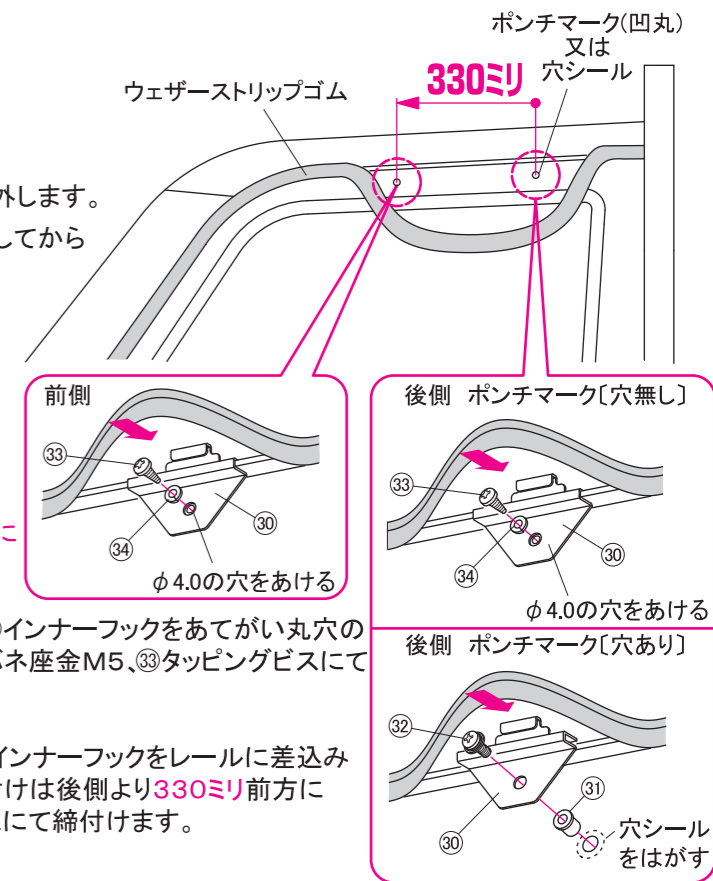
【ポンチマーク(凹丸) “穴無し” の場合】

後側のポンチマークにドリルでφ4.0の下穴をあけます。  
△注意①-必ず下穴をあける際はφ4.0を守ってください。  
φ4.1以上になりますと締め効果がなくなってしまうユルミや外れが発生するため慎重に行ってください。  
⑩インナーフックをレールに差込み④バネ座金M5、③タッピングビスにて締付けます。△注意②-締め付けの際は締め過ぎによる③タッピングビスの空回りの恐れがある為、慎重に行ってください。締め付けの目安は④バネ座金M5の口が閉じる程度締め付けてください。

前側の取付けは後側のインナーフックから330ミリ前方に⑩インナーフックをあてがい丸穴の中心にマーキングをして後側同様にドリルで下穴をあけ④バネ座金M5、③タッピングビスにて締付けます。

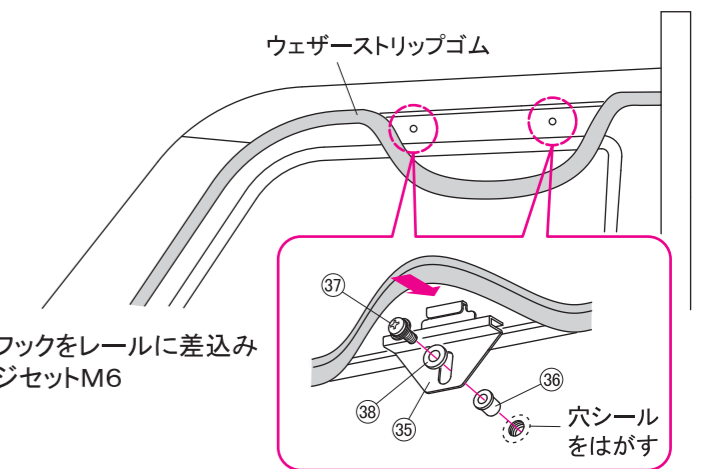
【穴シール “穴あり” の場合】

後側の穴シールをはがし、⑩ウェルナットM5を穴に入れ⑩インナーフックをレールに差込み②④丸ネジセットM5にてしっかりと締付けます。前側の取付けは後側より330ミリ前方にドリルでφ4.0の下穴をあけ④バネ座金M5、③タッピングビスにて締付けます。  
締め付けの際は上の注意事項①②を必ず守ってください。



### ハイゼット・ピクシス 現サンバー トラックの場合

- ウェザーストリップゴムの全体を確実につかんで図のように外します。
- 穴シールをはがし、⑩ウェルナットM6を穴に入れ⑩インナーフックをレールに差込み⑩インナーフックを手で押さえながら⑮平座金M6、⑰⑱丸ネジセットM6にてしっかりと締付けます。〔前後4箇所〕



## 取付け方法

△注意-キャリアの取付け時は、必ず二人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。〔図-4〕

- 「キャリアの取付け位置」で取付けたインナーフックの中心に⑧⑨インナーランプの中心が来るようにキャリアをルーフに載せます。①フロントフレームと⑦脚パイプの左右の間隔が均等になるように調整し「組立て方法3」で仮止めの状態にしてある ②六角ナットM6をしっかりと締付けます。この時⑧⑨インナーランプをレールの根元側に寄せてください。\*締め付けの目安は ㉒バネ座金M6の口が閉じてから90度程度回るまで締め付けます。〔図-4〕
- ⑧⑨インナーランプの裏側から⑰角根ボルトM8を通し⑱アウタークランプをインナーフックに引っ掛け、⑱平座金M8、⑲バネ座金M8、⑱平座金M8、⑱締め付けノブで締め付けます。〔図-5〕  
\*締め付けの目安は⑲バネ座金M8の口が閉じる程度まで締め付けます。
- 最後にキャリアを前後左右にゆすりガタツキがないことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付け直してください。

